

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

- ◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。
- ◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 Ⅱ 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

○揖斐幼稚園の開放日

3月1日(水)
直接幼稚園へ申込みください。
Ⅱ 22-6008 (当日可)

3月の活動予定

行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ひな祭り会	4
5	6	7 りんご交流	8 いちご交流	9 さくらんぼ交流	10 ひよこ交流	11
12	13	14	15	16	17	18 開館日
19	20	21 春分の日	22 おさんぽ会 播隆山	23	24 お話ルーム 誕生会	25
26	27	28 子育てと仕事を両立したい方のためのハローワーク	29	30	31	

○育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。

○コロナ感染状況によっては、行事など中止になることがありますので、事前にお問い合わせください。

子育て支援センターは、子どもに関する(0～18歳未満)あらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

お豆腐やどりのり練習ってね うさぎ幼稚園キッズ！

うさぎ幼稚園

「きょうは、なにをつくるのかな」と、廃材を組み合わせて作ることを楽しんでいる子ども達。空き箱やゼリーカップ、プラスチックトレイなど、いろいろな素材からおもちゃや好きな食べ物を想像力豊かに工夫して作っていくうちに、お豆腐さんごっこに発展していきました。

新聞遊びをしていたもぐみは、絵本においしそうなごちそうをみつけ、「おすしやさんおいしそうやね」「ばやさんごっこしたいな」など楽しそうに会話をしていたことがきっかけで、大きな段ボール箱に色を塗ってすてきな「お豆腐さん」ができあがりました。お豆腐さん役とお客さん役に分かれて「いらっしゃいませ」。なにがいいですか? 「まぐろのおすしください」と、友達と一緒に楽しむようになりました。

みどりぐみは、最初一人一人が好きな物を作っていた中で、釣りぼりやさんができていきました。魚を作る子、釣りぼりを作る子、釣りざおを作る子がいつの間にか自分の作品を組み合わせ、最初は数名で始まった「釣りぼりやさん」がいつしかたくさんのお客さんで順番待ちになるほど盛り上がりつつありました。

あおぐみは、自分たちで話し合って決めた、ペットシヨップやさん、ケーキやさん、ラーメンやさんなど、たくさんの商品を作りました。ギョウザの具を調べて、外からは見えない所までこだわりながら細かく作る子もいました。友達や保育士と相談しながらお豆腐さんのイメージを膨らませ、お豆腐さんとして「どんなものをお店に置く」と喜ばれるかなと、相手の気持ちを考えながら制作を進めていきました。

子ども達が毎日主体的に遊びを展開していくことで、創造力が養われ、季節の制作や絵画なども、自分のイメージをもって取り組めるようになってきました。これからも様々な活動を通して、子ども達の「やってみたいな」「もっとあそびたいな!」という気持ちが育つように、遊びの環境を工夫していきたいと思えます。



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

みんなで子育て ～いっぱいあそんで 大きくなったよ！～

毎日さまざまな年齢のお子さんが遊びに来てくれます。「元気に遊びに来れたね！」とお帳面にスタンプを押しています。増えていくスタンプを見て「いっぱい！」と嬉しそうに話し、楽しみの一つにもなっているようです。

小さかった子ども達も一年が経とうとする今、随分大きくなりました。ママに抱かれて気持ち良さそうにぐっすり寝ていたり、つかまり立ちやハイハイをしている子や元気にホールを走り回る子など、そんな様子を見てパパとママは「あんな時もあったね」と懐かしく思ったり「うちの子もできるようになるんだね」と楽しみにしたりする言葉が聞かれ、触れ合いの中でみんなで温かく見守る機会になっています。また、お友達におもちゃを貸してあげたり、挨拶ができるようになったり心も大きく成長しています。“子育てって大変だけど、楽しい！嬉しい！”とっていただければ、これからも、子育てのサポートをしていきたいと思えます。



▶ 子育てちゃんねる

排泄の自立は発達の一過程～おむつからパンツへ～

立ったり歩いたりすることと同じように排泄の自立も発達の一過程です。発達段階には個人差があるのでその子に合わせた寄り添い方を考えていきましょう。

【始めるポイント】

- ・一人で歩けるようになる
- ・定期的におむつをしたり、おしっこの間隔が1～2時間あいている
- ・ズボンやおむつを自分で脱いだりはいたりできる
- ・思いを言葉や態度で表すことができる

※トイレでできたら具体的に認めたり、褒めることで子ども達は「できた！」を実感できます。小さな成功やうれしい体験をすることで、子どもは達成感を味わい、やる気も生まれます。

「焦らずお子さんのペースで進めることを大切に！」

